

令和5年度 富山市中学校新人大会 柔道競技実施要項

1. 日時	令和5年9月16日(土) 午前9時10分 開会式
2. 会場	県営富山武道館(富山市牛島2-10) TEL:076-431-0170
3. 日程	開場 8:00
	会場準備 ~8:15
	出場選手アップ 8:15~ (準備終了後、アナウンスあり)
	計量・柔道着検査 8:15~8:40 (仮計量 ~8:15)
	審判・監督会議 8:45~9:00
	開会式 9:10
	競技開始 9:30

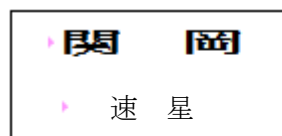
※団体戦終了後、個人戦に出場する選手のアップ時間を15分間設けます。

※閉会式終了後、顧問会議を行います。

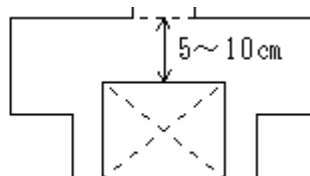
4. 計量及・柔道着点検

【注意事項】

- ・ 団体戦の計量及び柔道着検査は、チーム単位で受ける。
- ・ 団体戦の計量は1回とする。
- ・ 個人戦の計量は、時間内であれば何度受けてもよい。
- ・ 上着を脱ぎ、下履きをはいた状態で行う。個人戦の計量結果が変化しても、団体戦の計量結果は変わらない。
- ・ 服装検査は、パスするまで何度受けてもよい。
- ・ 女子のTシャツについては、色は白又は白色に近い色の半袖で、丸首無地のTシャツ又は半袖のレオタードとする。製造者マークは最大20cmまでのものは認められる。
- ・ 出場者は周囲と対角線を強い糸で縫いつけたゼッケンが付いた認証柔道衣(赤色マーキングのもの)を着用する。帯についても認定あれた帯とする。
- ・ ゼッケンの規格等(サイズ、取付位置)については下記を参照する。
- ・ 胸の刺繍がある場合、ゼッケンと一致していること。



縦25~30cm
横30~35cm



5. 競技方法

(1) 団体戦

- ・ 2チーム間における対抗方式は、男子は1チーム5人、女子は1チーム3人による紅白点取り試合方式で行う。
- ・ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合に

においても同様に体重順とする。試合ごとの選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。

- ・ 団体戦におけるトーナメント方式の順位は、次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち数による。
 - イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ イにおいて同等の場合は、任意の代表1名による代表戦により決定する。

(2) 個人戦

- ・ 男女とも8階級、トーナメント方式で行う。

6. 競技規則

(1) 国際柔道連盟試合審判規定(2022年4月1日より施行)及び国内における「少年大会特別規程」による。

(2) 勝敗の判定基準は次のとおりとする。

① 団体戦の個々の試合には、「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「僅差勝ち」とは、「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。優劣の成り立ちは、「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」とする。

内容が同等の場合は、任意の選手による代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。勝敗の基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は、個人戦と同様にする。延長戦は時間無制限とする。

② 個人戦における勝敗の判定基準は、「一本」「技有」「僅差」及び「反則負け」とする。得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。ゴールデンスコアは、時間無制限とする。ゴールデンスコア中は、スコアが与えられた時点か直接の「反則負け」及び新たに指導差がついた場合に勝敗が決する。

(3) 団体戦における勝者点数配分は右の通りとする。 一本=100点、技有=10点、僅差=1点

(4) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。延長戦(ゴールデンスコア)は時間無制限とする。

(5) 柔道衣は白色とする。

(6) (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。ただし、男女とも全柔連で認証された黒帯を使用する。白帯についても認証された帯とする。

① 団体戦の勝敗は、次の順によって決定する。

ア チーム間における勝ち点の数

イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。

ウ イにおいて同等の場合は、任意の代表(1名)により決定する。

・代表戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の判定方法は、個人戦と同様にする。延長戦は時間無制限とする。

・団体戦における勝者の点数は右の通りとする。 一本=100点、技有=10点、僅差=1点

② 個人戦

・「一本」、「技有」、「反則負け」及び「僅差」とする。

- ・得点差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
- ・延長戦は、時間無制限とする。技のスコアが与えられるか、直接の「反則負け」及び新たに「指導」差がついた時点で試合は終了する。

(7) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。延長戦（ゴールデンスコア）は時間無制限とする。

7. 参加規程

5月1日に全柔連から発行された「ウイズ～アフターコロナにおける重大事故防止の徹底について」の「初心者は少なくとも6ヵ月程度は練習試合や試合への参加はさせない。」という記載に基づき、4月から柔道を始めた1年生等、柔道を始めて6ヵ月が経過していない生徒の出場はできません。

(1) 団体戦 **※ 富山市中学校新人大会では、合同チームの参加が認められる。参加に関しては、市中体連の参加規定に基づくこと。**

- 【男子】・各校から1チームのみ出場できる。
- ・1チームの構成は、監督1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
- 【女子】・各校から1チームのみ出場できる。
- ・1チームの構成は、監督1名、コーチ1名、選手4名以内とする。

(2) 個人戦

- 【男子】 各階級に各校何名でも出場できる。
- <階級> 50kg級、55kg級、60kg級、66kg級
73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級
- 【女子】 各階級に各校何名でも出場できる。
- <階級> 40kg級、44kg級、48kg級、52kg級
57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級

8. その他

(1) 出場申込期限 **令和5年9月5日（火）午後5時必着**で、下記宛に申し込んでください。なお、FAXでの申し込みはトラブル防止のため不可とします。お早めに申し込んでください。
データでの送信も併せてお願いいたします。

(申し込み先) 〒939-2721 富山市婦中町板倉 345-1
富山市立速星中学校 関岡 真衣 宛

(2) 組み合わせ抽選会 **令和5年9月7日（木）午後3時半より**
（会場） 速星中学校 第一会議室

(3) 県選抜大会出場 男子団体戦の上位4チーム、女子団体戦の上位2チーム、男女個人戦の各階級で上位4名に入賞した選手は、県選抜大会（10月8日（日））に出場できる。

- (4) 当日の諸注意
- ・ 顧問の先生は、ワイシャツを着用してください。
 - ・ 会場準備は、割り当てられたチームで行います。担当のチームは、当日7時50分までに集合してください。
 - ・ 試合中の指示は、「待て」で試合が止まっている間のみ行うことができます。
 - ・ 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した生徒は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得てください。
 - ・ 大会中、脳震盪を受傷した生徒は、継続して当該大会に出場することはできません。なお、至急、専門医の精査を受けてください。

8. 緊急指定病院 五省会 西能病院（富山市高田71番地1）TEL:076-422-1551

9. 緊急連絡先 【委員長】 速星中学校 関岡 真衣 [TEL:076-466-2125](tel:076-466-2125)
【競技主任】 北部中学校 黒田 一夫 [TEL:076-438-5161](tel:076-438-5161)